

9月19日(月)

私のヒーロー

聖書朗読 ネヘミヤ記 5:1~13

何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。あなたがたは、主から報いとして、御国を相続させていただくことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。 コロサイ 3:23~24

カーティスは、どちらかというどぶつきらぼうに見えました。彼は、私が今までに知っている女性の中で最もすてきだと思えるような女性に伴われて、私たちの教会にやってきました。その時は、この二人のクリスチャンが、私たちの教会にどんな影響を与えるかについて、ほとんど知る由もありませんでした。

カーティスはすでに50代の後半でしたが、死にかけている教会を生き返らせるパワーを持っていました。彼のライフスタイルはまさにイエス様から学んだものでした。彼は出会う人すべてを人間に立ち返らせ、誰とでも知り合いになり、その人たちが必要とすることに気づくと、見返りを期待せずに奉仕し、決してあきらめず、祈り、そして残りは神様にゆだねました。

彼は疲れることなく様々に奉仕しつづけ、道を歩いては事業主たちと知り合い、困っている人たちを助け、誰とでも語り合い、自宅を開放し、人種や信条や宗教に関わらず、誰にでも伝道しました。私たちの教会の教徒は10人から80人に増えました。しかし、それと同じくらい重要なことは、教会に対して、地域の人々の意識が変わったことです。私たち教会員は、イエス様のように、奉仕する集団として見られるようになったのです。

カーティスは私にネヘミヤを思い出させてくれました。ネヘミヤも一生懸命働き、奉仕し、信仰の人として人々の心を結び付けました。それはイエス様と同じでした。ネヘミヤは城壁を造っただけでなく、国の心と形の両方を作ったのです。二人の良き人たち！

讃美歌 二編 148

祈り 万人の主よ。私たちに良い影響を与えてくださるあなたのしもべの愛と従順に感謝し、あなたを讃えます。

イエス様の御名において。アーメン。

フィル・トーマソン

カリフォルニア州 ポントヒューネム

今日のカ

2016年9月19日~9月25日

翻訳 ゲラ弘美

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

9月20日(火)

神様がなさることには時がある

聖書朗読 詩篇 1編

わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。 あなたヨハネ 15:5

32年前、裏庭のフェンスの脇に、なよなよした葡萄の苗を植えました。その土は肥えていて、近くには小川が流れていたからです。

そして、葡萄は大きく成長しました。それで最近、私はフェンスの上に格子を取り付けて、フェンスを高さ4フィート長さ20フィートに拡張しました。これで簡単に葡萄に手が届きます。

葡萄の茂みの根元を測ったら、60インチほどありました。小川の側で樹木のように成長し、季節がくると実をならせ、その葉は枯れることはありません。葡萄の木はまさに繁栄しています。

私たちの日々の生活の中で、神様の聖なることばは尽きることのない供給源となっています。私たちをリフレッシュし、希望を与え、私たちを成長させ、実をならせます。神様への堅い信仰、ゆるぎない心、忍耐、知識、知恵、これらを育てるには時間がかかります。

私は、神様が日々私にしてくださる事について考えることが好きです。人生で起こることは神様の御手の中にあり、私はこのように言うだけです。

あなたにとって都合の良い時間に、
あなたにとって最良の方法で、
お申しつけください。

——作者不明

讃美歌 二編 228

祈り お父様。あなたの聖霊が、このストレスの多い時代に、私たちを力づけてくださいますように。

イエス様の御名のもとに。アーメン。

ボブ・ブランド
コロラド州 ベルビュー

9月21日(水)

心配に解毒剤

聖書朗読 詩篇 13編

あなたがたのうちだれが、心配したからといって、自分のいのちを少しでも延ばすことができますか。 マタイ 6:27

私は「心配すること」とは「悲惨なことを下稽古(リハーサル)すること」だと思っています。または、「起こりえる最悪なことについて思いをめぐらせること」だと思っています。こんなことを長い間思っていて、健康を保つことができるでしょうか。医者は死因を「冠状動脈閉塞」と書くかわりに、「心配」と書くかもしれません。

心配は伝染します。心配性の人が飼うペットは、飼い主の性格に似ると聞いています。ペットに心配性がうつるとは、なんかかわいそうな!

さて、心配への解毒剤は何でしょうか。あなたが受ける祝福を数えること、その日をどう暮らすかについてだけ考えること、後ろ向きな独り言を言うくせをやめること、信仰をもって心配を克服すること、神様の言葉を信じて実行すること、です。神様はあなたの味方です。人生のすべてに気を配ってくださいます。

心配に使うエネルギーがあったら、それを前向きな思考に使いましょう。神様の助けによって心配に打ち勝ちましょう。心配への最高の解毒剤は、希望の栄光なるイエス様です。その解毒剤は決して尽きることがありません。

讃美歌 291

祈り 親愛なる主よ。私たちは今日の日、心配することを悔います。心配しそうなときは、あなたのお約束を思い出して、それに打ち勝ちます。あなたが誠実であることに感謝します。

イエス様の美しい御名において。アーメン。

ジョアン・クレイトン

ニューメキシコ州 ポーテイルス

9月22日(木)

神様の道に生きる

聖書朗読 詩篇 19編

というのは、律法はモーセによって与えられ、恵とまことはイエス・キリストによって実現したからである。
ヨハネ 1：17

宇宙の創造主が、隷属から逃げるイスラエルの民と契約するために、シナイに降りたとき、創造主はとても奇抜なことを行いました。世界ではそれまで一度もなかったことです。神様は神聖な生活に必要なことについて、ご自分の希望をはっきりとイスラエルの民に伝えられたのです。それから数千年の間、イスラエル人の生活は律法によって形作られました。イスラエル人は神様から選ばれてこの祝福を受けたことを誇りとし、律法を畏敬の念からだけでなく、個人的な深い愛をもって敬いました。今日の聖書の朗読箇所は、その一例です。詩篇の作者は、神様の御ことばによって生きる喜びを歌っています。

しかしながら、律法は貴重なものですが、それだけが神様がイスラエルや世界に与えたかったものではありません。実際に神様はモーセを通して、キリストが世界にもたらされることを啓示しています。モーセは、岩にみことばを刻んで、「生きるみことば」なるイエス様が、世界にやってくる道を敷いたのです。イエス様は、私たちに神様の真実を見せ、その死によって、神様の恵みへ道を開きました。

聖歌 272

祈り 親愛なる神様。全ての物はあなたの御子に向けられています。全地が、まもなくイエス様の傷ついた足にひれ伏しますように。
イエス様の御名において。アーメン。

ジム・バード

オクラホマ州 エドモンド

9月23日(金)

世界が砕けるとき

聖書朗読 詩篇 46：1

神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。 詩編 46：1

私は、世界が文字通り砕けるようなひどい自然災害を、直接経験したことはありません。しかし、経験者からその話を聞いたことはあります。災害の最中に彼らを感じた恐怖や無力感に、深く引き込まれました。

物質的なものが破壊されるときの悲惨な経験は、生きている間に誰もがするわけではありません。しかし感情的な世界においては、温かく安全な壁が崩れていくような経験をする時が、誰にでもあります。病気や死、損失、ストレス、争いなどが、私たちの世界を引き裂いて、守り切れない思いのまま、どこも行くところがないという気持ちになることがあります。

詩篇46編の作者は、そんなふうには私たちの世界が砕けるときでさえ、神様の力はまだ働いており、常に私たちのためにそこにおられることを思い出させてくれます。私たちは神様のもとへ、その力と守りを求めて走りこめるのです。そしてその御手の中に逃げこんだとき、私たちは動じなくなり、そしてその方が神様であると分かるのです。ですから、次回、あなたの世界がバラバラになるときには、真の避難所を提供してくださる唯一の方のもとへ走りなさい。

万軍の主はわれらとともにおられる。

ヤコブの神はわれらのとりである。

———詩篇 46：11

讃美歌 二編 232

祈り 主よ。世界が砕けようとするときには、ただちに、私たちがあなたのもとへ避難し、あなたによって守られるように助けてください。

私たちの守り主なるイエス様の御名において祈ります。アーメン。

ジャン・ノックス

テキサス州 グランベリー

9月24日(土)

夜ふけて神を思う

聖書朗読 詩篇 63:1~8

ああ、私は床の上であなたを思い出し、夜ふけて私はあなたを思います。

詩編 63:6

インドからの帰路の飛行機の中で、私は時差ボケでした。夜明けまで数時間もあ
るのに、私の体内時計は午後を設定されているので、目覚めてしまいました。しかし、
このおかげで、もう一つの恵みをいただくことができます。私の隣で静かに眠ってい
る妻が、私に家にいるかのような安心感を与えてくれます。ダビデが書いているよう
に、『夜ふけてわたしは神様を思います。』

この詩篇は、ダビデが若い頃、サウル王から逃げてユダの荒野にくだった時に作
ったものだと考えられています(1サムエル 22:5)。水もなく乾ききった土地で、
彼のたましいは神様を慕い求めています。私と違い、ダビデには家族も友人もそばに
いませんでしたが、それでも彼は神様の存在と力を確信しています。

私の敬愛する主にある姉妹が、私が伝道を始めた頃に教えてくれたことがあります。
姉妹は数年の間、未亡人として暮らしていました。私が彼女に、独りなのはどう
やってそんなにしっかりと暮らすことができるのかと尋ねた時、彼女はこう答えまし
た。「まあ、私は独りになったことはないわ。いつも主と一緒にいてくださるのでね」。

その通りです。主はいつも、朝も昼も夜もそこにおられます。しかし、私にとつ
ては、夜ふけが主に一番近づける時だと思っています。

讃美歌 41

祈り 天国のお父様。私はダビデと共に祈ります。あなたは私の助けでした。「御
翼の陰で、私は喜び歌います。」

イエス様の御名において。アーメン。

ジム・サッドアース
テネシー州 マッケン

9月25日(日)

讃美に値する神様

聖書朗読 詩篇 100編

主に感謝せよ。主はまことにいつくしみ深い。その恵みはとこしえまで。

詩篇 136:1

詩編の作者は、その詩の中で神様を雄弁に適切に讃美しています。なぜ私たちは
神様を讃美するのでしょうか。なぜなら彼は神様だからです。神様は偉大で力のある
方です。神様が私たちを創造したのであり、私たちが神様を創造したのではありませ
ん。私たちは神様の民であり、その牧場の羊です。私たちの讃美は神様の所有権を宣
言するものです。神様の力は傑出しています。しかし、偉大なだけでは礼拝される必
要はありません。少なくとも詩編の作者が讃美しているように、喜びに満ちた礼拝に
はなりません。偉大なだけの神ならば、喜びよりも恐怖が先立つからです。

しかし、神様は偉大なだけでなく、誠実な善なる方です。神様の善が私たちの人
生を祝福で満たし、他人に良きことをするようにと促します。神様の善は、私たちを
正義のために立ち上がらせ、悪い目にあっている人を助けるようにと力づけます。こ
の世界で悪がはびこるときには、耐えることができるように神様が力づけてください
ます。世界が破壊されるときにも、希望を失ってははいけません。私たちの神様には、
この世界を維持する力が十分にあるのですから。そして世代から世代へ変りない善と
愛を誠実に示してくださるのです。

讃美歌 二編 42

祈り 親愛なる主よ。あなたが計り知れない力で、宇宙を正しく永遠に統治して
くださるので安心できます。そのことに感謝します。

イエス様の御名において。アーメン。

デイビッド・ロングフォード
テキサス州 ラボック